

科目名		地域理学療法実習			授業の種類	実習	講師名	
授業回数	15回	時間数	30時間 (1単位)	配当学年・時期	理学療法士科4年		必修・選択	必修

【授業の目的・ねらい】

地域で理学療法を展開するのに必要な考え方を身につける。

【授業全体の内容の概要】

地域医療福祉のシステムの中で理学療法士の役割を学習して、但馬長寿の郷での研修を行う。

【講師の実務経験】

岡波総合病院、上山病院、けいはん医療生協、昭和病院、日本健康機構株式会社にて、理学療法士として16年間勤務

【授業終了時の達成課題(到達目標)】

地域で理学療法を展開するのに必要な能力について説明できる。

回数	講義内容
1	オリエンテーション
2	但馬長寿の郷について
3	福祉用具に関わる基礎知識
4	福祉用具に関わる基礎知識
5	住宅改修に関わる基礎知識
6	住宅改修に関わる基礎知識
7	住宅改修に関わる基礎知識
8	車椅子の介助方法
9	起居動作の介助方法
10	プレゼンテーション技術について
11	”
12	”
13	”
14	すこやかセンター見学
15	グループワーク
	定期筆記試験

【準備学習・時間外学習】

【使用テキスト】

書籍名	著者名	出版社

【単位認定の方法及び基準(試験やレポート評価基準など)】

プレゼンテーションおよび定期試験にて評価する。